

松阪市 DX 人材育成サービスデザイン研修業務

公募型プロポーザル評価基準

| 評価項目 | | 評価のポイント | 配点 |
|-----------------------------|------------|---|-----|
| 1. 全体評価 | 実施体制等の妥当性 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 業務の全体的な実施体制は妥当か。 ➤ 提案に対して見積金額は適切か。 | 10 |
| | 業務目的の理解度 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 提案は、本業務の目的、内容を十分に理解できているか。 | 10 |
| 2. 個別評価 ①研修実施業務 | 研修の効果 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 時宜を得た話題や実例を用いるなど、実際の業務を想定した実践的な内容となっているか。 | 20 |
| | 研修の信頼性 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 他自治体での類似研修の実績等、質が高く効果的な研修を提供できる信頼性があるか。 | 15 |
| | 講師の専門性・実績 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 講師予定者は、実績や経歴等、十分な専門性を有しているか。 | 10 |
| 2. 個別評価 ②研修受講者のフォローアップ業務 | 支援の視点の妥当性 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 支援の視点や実施方法は、具体的かつ説得力のあるものになっているか。 | 5 |
| | 支援の効果 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ ICTや自治体業務に対する知見やノウハウを有した支援予定者による支援が期待できるか。 ➤ オンライン上でのコミュニケーションの活性化に期待できるか。 | 5 |
| | 支援者の専門性・実績 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 支援予定の担当者は、実績や経歴等、十分な専門性を有しているか。 | 5 |
| 3. 価格 | 価格の優位性 | (最低提案額 ÷ 提案額) × 配点 = 価格点 | 20 |
| 合計 | | | 100 |

【提案者の順位の決定方法】

- 1 各審査委員が各配点を満点として採点を行った後に平均点を算出し、小数点第二位以下を切り捨てた点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 採点結果が60点に満たないときは選定しない。
- 3 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 評価項目「2. 個別評価」の点数が高い者を上位とする。
 - (2) (1) も同点の場合は、評価項目「1. 全体」が高い者を上位とする。